

学生&キャリアサポーター交流会

(1) 概要

地域活性化のためには、若者が地域で活躍することが重要である。令和元年度も、昨年度初めて実施した事業「学生&キャリアサポーター交流会」を引き続き実施した。この事業は、若者が地域で暮らし働く将来像を描けるよう、地域の企業団体からご推薦いただいた若手・中堅社員の方に「キャリアサポーター」となってもらい、学生のキャリア形成支援の観点から学生の相談に乗ったり企業の魅力を発信したりして企業認知度の向上につなげるものである。

(2) 実施状況

日時：令和元年 10 月 9 日(水) 13:00~17:00

場所：KIPRO ホール（北九州市小倉北区浅野三丁目 8 番 1 号 AIM ビル）

参加学生：59 人

キャリアサポーター：30 社 39 人

ファシリテーター：3 人（キャリアコンサルタント 2 人、キャリアサポーター企画委員長）

【キャリアサポーター所属企業・団体（2019 年度）】

株式会社アステック入江	株式会社井筒屋
株式会社インフィニチャー	岡野バルブ製造株式会社
北九州市手をつなぐ育成会	極東ファディ株式会社
株式会社サンキュードラッグ	株式会社サンレー
株式会社ゼンリン	株式会社ソルネット
第一交通産業株式会社	第一生命保険株式会社
大英産業株式会社	株式会社タカギ
東京海上日動火災保険株式会社	TOTO インフォーム株式会社
TOTO ウォシュレットテクノ株式会社	トップ保険サービス株式会社
株式会社西日本シティ銀行	日本生命保険相互会社 北九州支社
ネットヨタ北九州株式会社	濱田重工株式会社
福岡ひびき信用金庫	株式会社不動産中央情報センター
株式会社不動産のデパートひろた	株式会社プレミアム門司港ホテルマネジメント
三島光産株式会社	株式会社三井ハイテック
株式会社安川電機	株式会社 YE DIGITAL

(五十音順)

【交流会】

まず、「交流会①」として 3 グループに分かれ、キャリアサポーターが自身の仕事のリアルな実情やプライベートとのバランスなどについてエピソードを紹介したり、学生からの質問に答えたりした。

次に、学生が全てのキャリアサポーターと交流できるよう、グループを入れ替えて「交流会②」を実施した。「フリータイム」の時間では、交流会①②の内容を踏まえて、学生が気になった企業のキャリアサポーターに直接アプローチした。参加した多くの学生がキャリアサポーターに、社会人としてのあり方や現実的な生活について気軽に質問し、キャリアサポーターも自身の経験に基づいてオープンに答え、ざっくばらんな雰囲気の中盛況のうちに会を終えた。



【初任者研修・事前検討会】

交流会の開催にあたっては、キャリアサポーターとしてのスキル醸成とキャリアサポーター同士の意識共有を目的として、初任者研修を1回及び事前検討会を2回実施して、準備万全で交流会に臨んだ。

キャリアサポーター初任者研修では、大学生の就職状況、企業から見た就職状況、傾聴の基礎（傾聴技法、コミュニケーションワーク、キャリアカウンセリングの基礎）について学び、グループディスカッションとして交流会のテーマ検討を行った。

さらに、初任者研修終了後は3グループに分かれて具体的なテーマの設定や学生へのアピール方法などについて検討を行い、サポーター間の交流も図った。



(3) 成果と今後の取組

1) 事業の振り返り

参加した学生から、「企業のリアルなお話を聞くことができ、働くというイメージができたので、参加してよかった。」「ベンチャーの方のお話は視点がほかの会社とは違って新鮮だった。」「1年生で参加したが、すごくこれからの大学生活に役に立った。」「もう少し人数を少なくしたほうが時間を有効に使えた気がする。」など、いろいろな意見、提案があったが、全体的には、下図のとおり満足度の高い交流会となった。

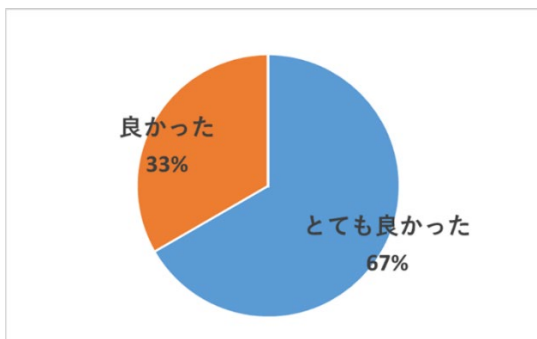
今後は、アンケートの結果を踏まえ、時間設定やチーム編成などさらなる改善に向けて検討を進めながら事業を継続していく予定である。

2) 「キャリアサポーター企画委員会」の設置

交流会の効果的な実施に向けて、キャリアサポーター有志と事務局職員をメンバーとした「キャリアサポーター企画委員会」を本年度は2回開催し、今年度の実施計画の確認や事前検討会の企画、学生への効果的な周知方法について検討した。今後もキャリアサポーターを中心として計画的に開催し、交流会をより良いものにしていきたいと考えている。

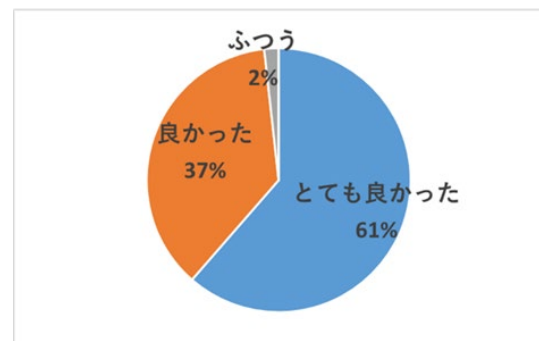
3) 学生アンケート結果

内容は全体的に満足だったか



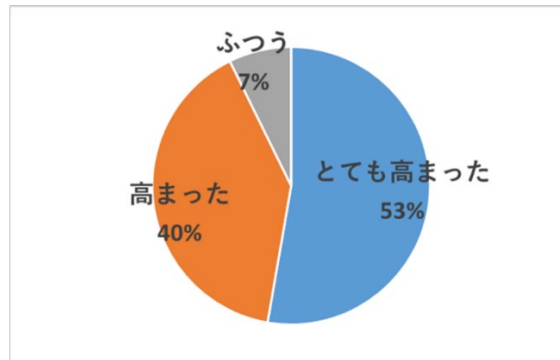
「とても良かった」「良かった」が100%。

CSとの対話・交流について満足だったか



「とても良かった」「良かった」が98%。

今回参加の企業などへの理解や関心

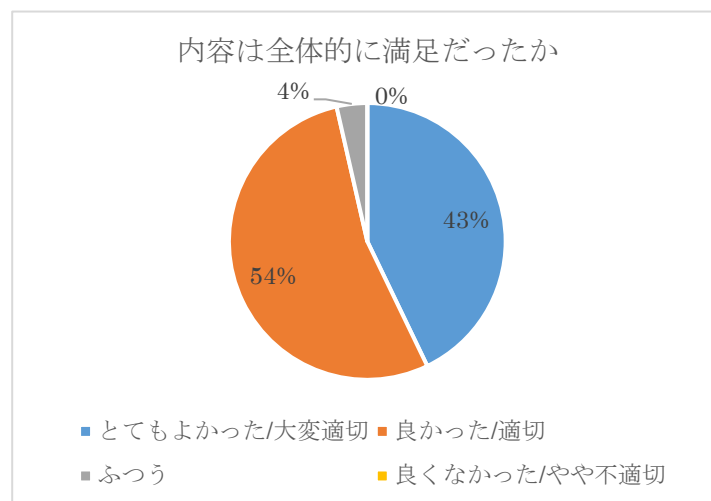


「とても高まった」「高まった」が 93%。

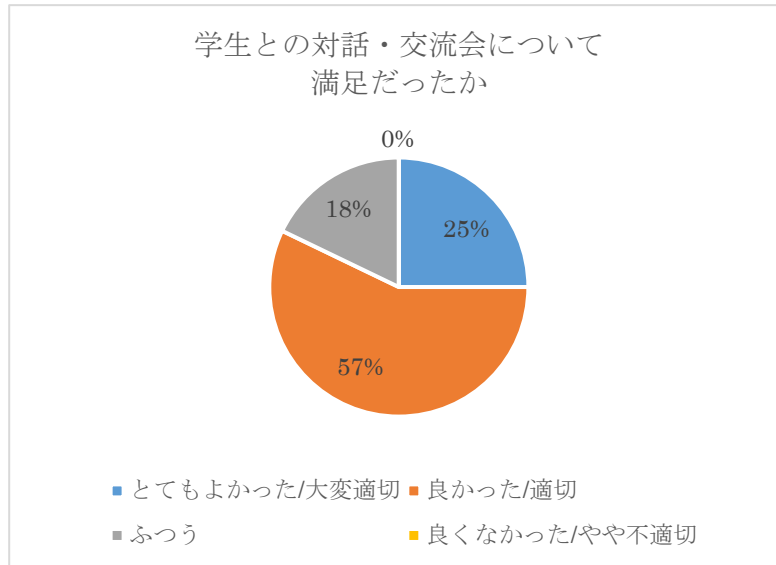
【学生の感想】

- ・ いろいろな知識を得られたので来年の就活にいかしていけたらいいと思った。
- ・ 企業の方と少人数や一対一で話すという貴重な体験ができてよかった。
- ・ 企業の方から実際の話聞く機会は貴重なのでいい機会になった。
- ・ 普段聞けないようなことを聞くことができるととても興味深かった。
- ・ 1年生で参加したが、すごくこれからの大学生活に役に立った。
- ・ 今日の経験はこれからの私の就職に必ず役に立つと思う。次回も積極的に参加したい。
- ・ 中小・大手企業の良い点・悪い点が見えた。ベンチャーの方のお話は視点が他の会社とは違って新鮮だった。

4) 企業アンケート結果



「とてもよかった/大変適切」「良かった/適切」が 96%。



「とてもよかった/大変適切」「良かった/適切」が 82%。

【企業の感想】

- ・学生との交流の中で学生が疑問に思う点が改めてわかった。また、率直な質問を頂くことで学生さんの生の声を聴けた。
- ・初めて交流会に参加させて頂いたが、とても熱心な学生さんが多いと思った。
- ・特に1、2年生で参加をしている学生さんは意識が高いように感じた。
- ・現状の学生の心境を感じることができた。焦りを感じていたり、どうやって企業を見つけていけばいいかわからなかったりという学生が多く見られ、キャリアプランについて早いうちから考えられるように、学生さんはこのようなイベントに1、2年生の頃から参加したほうがいいと思う。
- ・人事だけでなく、それ以外の部署の方々も集めて頂けたら、学生もサポーター同士もより刺激になるのではと感じた。
- ・学校側だけで交流会の宣伝をするのではなく、企業側にも交流会の宣伝をお願いしてみてもどうか。
- ・他社との交流ができたことが非常に良かった。